

記者発表資料

大規模水害時に迅速かつ的確な復旧工事を行う

大規模水害を想定したRPG方式による訓練の実施

平成16年台風23号及び平成17年台風14号により、番匠川水系では大きな出水が発生しました。特に平成17年の出水では、流域平均雨量が約700mmと記録的な大雨となり、支川久留須川では計画高水位を超え、基準地点の番匠橋においても計画高水位にあと9cmとなる既往最高水位を観測し、番匠川流域で浸水被害が発生したことは記憶に新しいところです。

そこで、国土交通省佐伯河川国道事務所ではより実践的な訓練を行うため超大型台風の接近により堤防が破堤したとの想定で「ロールプレイング（RPG）方式」による訓練を下記のとおり実施します。

記

1. 訓練日時：平成21年 1月28日（水） 13時00分～15時00分
2. 参加者：国土交通省佐伯河川国道事務所（約25名）
3. 訓練内容：ロールプレイング方式による訓練（3階 防災情報室にて実施）
4. その他：訓練中の取材は防災対応中で難しいかと思えます。写真撮影は可能です。

☆ロールプレイング方式とは

「役割演技法」とも言われる訓練方法の一つで、限りなく実際の災害時に近い状況を設定して行われる訓練。訓練はプレイヤー（演習部）とコントローラー（指揮部）によって進められ、コントローラーから付与されるカードに従いプレイヤーは情報収集、判断、実行、確認のプロセスを繰り返し訓練する。状況は時刻毎に変化していくもので、迅速かつ臨機応変な対応が必要である。

※詳細な点につきましては下記問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

●国土交通省佐伯河川国道事務所 Tel 0972-22-1880
調査第一課 課長：小野 富生
調査第一課 係長：村田 孝行